
えべつ未来づくりビジョン

<第7次江別市総合計画> 素案

市民説明会資料

令和5年8月5日
江別市

○ 本日の主な説明

👉 総合計画とは？

👉 なぜ、作らなければならないの？

👉 どうやって作ったの？

👉 どんな計画になったの？

Q1 未来づくりビジョン？ 総合計画？

👉 今後10年間のまちの方向性を示す計画です。（まちづくり計画）

Q2 まちづくり計画？

👉 江別市を暮らしやすく、魅力あるまちにするため、目指すまちの姿や、あらゆる分野にわたる取組の方向性を総合的に示した計画です。

Q3 なぜ、つくるの？

👉 自治基本条例に基づき、将来のまちづくりの基本的な方向を定め、市民の皆さんと共有しながら、計画的・効率的にまちを運営するために総合計画を策定することとしています。

Q4 抽象的で具体性に 欠けていない？

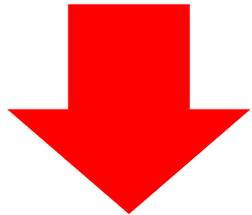
👉 総合計画は、現状と将来の見通しを大局的に示す、広い視野を持った計画であり、具体的な取組については、総合計画と整合を図った個別計画で展開していくこととしています。

イメージは・・・

方向性

えべつ未来づくりビジョン
＜総合計画＞

具体性



総合計画に基づいて、個別計画を
定め、具体的に取り組んでいきます。

個別計画(70)

- ・都市計画マスタープラン
- ・地球温暖化対策実行計画
- ・食品ロス削減推進計画
- ・観光振興計画
- ・地域福祉計画
- ・健康づくりプラン21
- ・地域防災計画
- ・自殺対策計画
- ・障がい者福祉計画
- ・高齢者総合計画
- ・上下水道ビジョン
- ・地域公共交通計画
- ・子ども・子育て支援事業計画
- ・学校教育基本計画
- ・スポーツ推進計画
- ・男女共同参画基本計画
- ・行政改革大綱

など。7

Q5 どうやって作ったの？

👉 市民参加の取組を通じて、
いろいろな年代、さまざまな立場
の方のご意見をお聴きしながら
作ることに心掛けました。

Q6 市民参加の取組は？

- ① 市民5,000人アンケート調査
- ② えべつの未来づくりミーティング
- ③ えべつの未来づくりプロジェクト
など

Q7 えべつの未来づくり ミーティングとは？

- 👉 **さまざまな年代・立場の方に、
直接、お会いして、多くの意見をお聴きしようとする取り組みです。**
- ➡ **ただし、コロナ禍の真ただ中。**
- ➡ **どうする？**

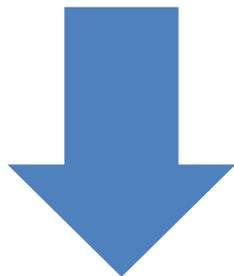
【考えた結果】

☆ 少人数のグループをたくさん作って、
多くの方から話を聴くミーティング形式の
取組にチャレンジしてみよう

- ☆ ミーティングは、感染対策を万全に、
- ① まず、江別の現状を知ってもらおう。
 - ② その上で、江別市の「強み」と「弱み」を聞いてみよう。
 - ③ さらに、今後、力を入れて取り組むべき分野を聞いてみよう。
 - ④ 市の若手職員にも参加してもらおう。
 - ⑤ ミーティングの目標は、30グループ!

ミーティングスタート

- 令和4年1月26日：第1回目実施



- しかし・・・

翌1月27日～3月21日の約2カ月間
北海道が、まん延防止等重点措置

の適用になり、中断。

ミーティング再開 (3月22日~)



ミーティングでは、まちの現状を
お伝えしながら進めました

※ 江別市は、年代別の

転入・転出でこんな特徴があります

➤ 転入超過・大

0～ 9歳

大学入学

15～19歳

子育て世帯

30～39歳

➤ 転出超過・大

20～24歳

大学卒業

※ こんなこともわかってきます

- 合計特殊出生率 道内第35位
(35市中)
- 総人口の占める
子どもの割合 道内第7位
(35市中)

?? 子どもは生まれていないけど、多い??

👉 江別市には、大学生が多いこと。

👉 子育て世帯の転入が多いこと。

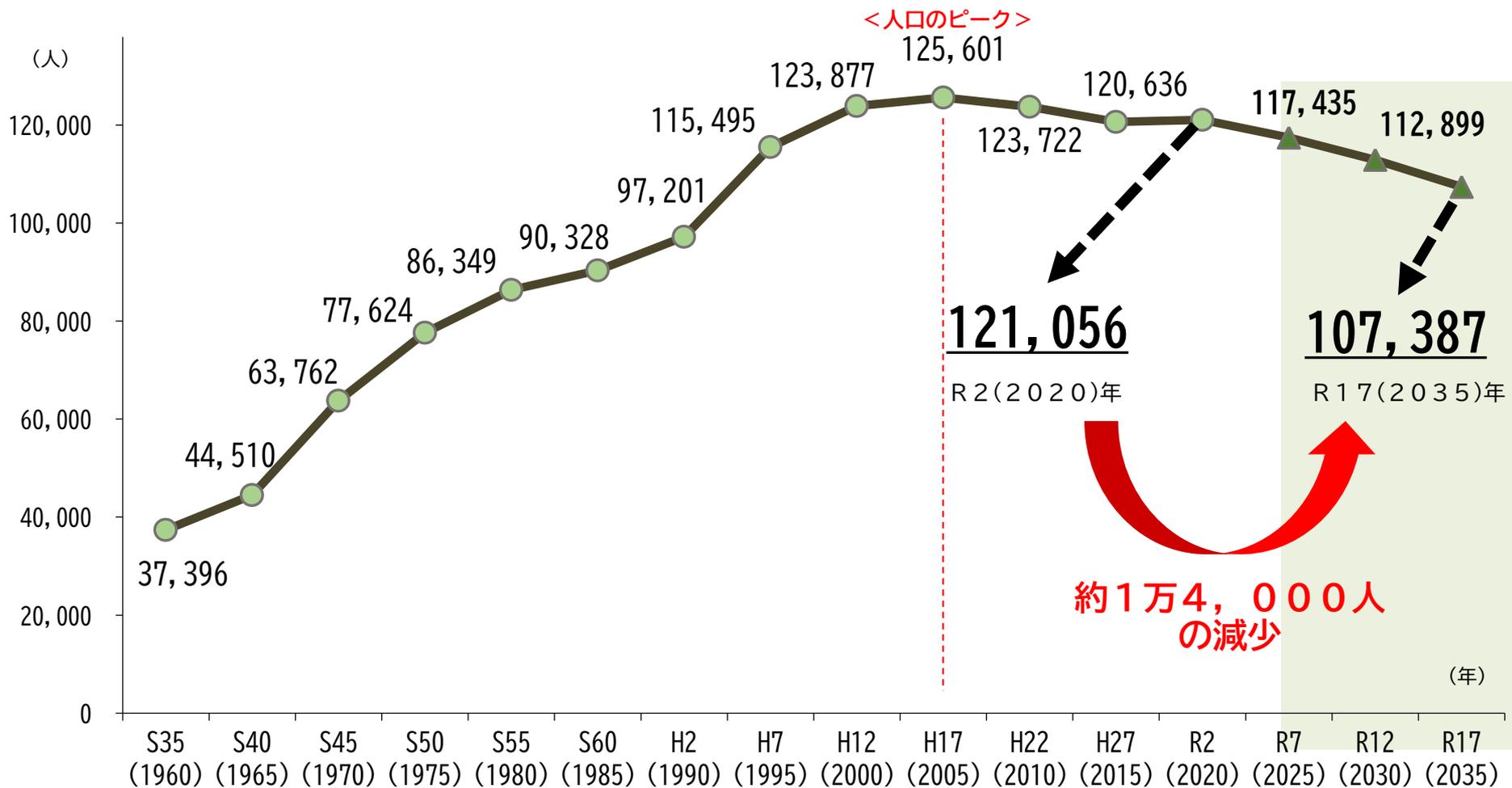
また、今後のまちの見通しも説明して、

※ 江別市は、これから

人口が減少していきます



【江別市の人口の推移と今後の推計（国勢調査の数値）】



※ 江別市は、これから

さらに高齢化が進みます

令和2年
(2020)

30.4%

15年後



令和17年
(2035)

38.0%

7.6ポイント
(約4,000人)の増加

このようなことを共有しながら

ミーティングを行いました



幅広い年代・様々な立場の皆さんのご意見を



可能な限り、たくさんお聞きしました



ミーティングの結果 ①

番号	実施日 (令和4年)	グループ	参加者	若手 職員	合計
1	1月26日	一般社団法人 江別青年会議所	5人	1人	6人
2	3月22日	江別市自立支援協議会	5人	1人	6人
3	3月28日	公益社団法人 江別市シルバー人材センター	4人	1人	5人
4	3月28日	知的障がい当事者（長井学園の利用者）	4人	—	4人
5	3月30日	NPO法人 江別手をつなぐ育成会	5人	—	5人
6	4月25日	まちづくり関係団体	4人	2人	6人
7	4月25日	江別SOGIの会	5人	1人	6人
8	4月27日	聴覚障がい当事者（江別聴力障害者協会）	4人	1人	5人
9	4月28日	精神障がい当事者（江別空色クラブ）	3人	1人	4人
10	5月16日	市内企業の経営者	6人	—	6人

ミーティングの結果 ②

番号	実施日 (令和4年)	グループ	参加者	若手 職員	合計
11	5月18日	市内企業の若手従業員	5人	1人	6人
12	5月20日	江別市女性団体協議会	6人	1人	7人
13	5月21日	市内4大学の学生	8人	1人	9人
14	5月23日	介護予防サポーター	5人	1人	6人
15	5月24日	社会福祉法人 江別市社会福祉協議会の若手職員	4人	1人	5人
16	5月30日	江別認知症の人の家族を支える会	6人	1人	7人
17	6月9日	J A道央・J A道央青年部	5人	1人	6人
18	6月13日	江別私立幼稚園PTA連合会	4人	1人	5人
19	6月14日	市内高等学校の生徒(1回目)	8人	—	8人
20	6月29日	経験豊富な農業者	6人	1人	7人

ミーティングの結果 ③

番号	実施日 (令和4年)	グループ	参加者	若手職員	合計
21	7月6日	野幌地区自治会連絡協議会	5人	1人	6人
22	7月8日	子育て中のパパ・ママ（子育て支援センター利用者）	4人	1人	5人
23	7月12日	江別地区自治会連絡協議会	5人	1人	6人
24	7月19日	視覚障がい当事者（江別視覚障害者福祉協会）	4人	—	4人
25	7月19日	市内高等学校の生徒（2回目）	10人	—	10人
26	7月21日	市内中学校の生徒	8人	—	8人
27	7月21日	地域の医療・介護に携わる方	6人	1人	7人
28	7月24日	子育て中のパパ・ママ（保育園の利用者）	4人	1人	5人
29	7月25日	大麻地区自治会連絡協議会	5人	—	5人
30	7月27日	身体障がい当事者（江別身体障害者福祉協会）	4人	—	5人
31	7月29日	江別市PTA連合会	3人	1人	4人
合 計			160人	24人	184人

どんなことがわかった？

・江別市の強みは？

- 札幌市のとなり（便利）
- 住環境が良い（住み良さ）
- 自然が豊か（自然環境）
- ちょうどいい（バランス） など

どんなことがわかった？

・江別市の弱みは？

- 雪が多い、雪対策や除雪
- これといった特徴がない
- 札幌市のほうを向いてしまう
- 車がないと不便 など

力を入れるべき分野での意見は

- 👉 子育て支援、教育
- 👉 福祉（障がい・高齢者）
- 👉 働く場
- 👉 情報発信、まちのPR
- 👉 デジタル化（DX）
- 👉 観光
- 👉 高齢者の活躍支援
- 👉 子どもを産める産科
- 👉 公共交通

など、さまざまな分野にわたり、
多くのご意見をいただきました。

共通して多かったのは

課題はあるけど、

江別市は住みやすく、

このまちのことが好き

【市民アンケート調査結果】
問：江別市の住み心地について

満足+ほぼ満足=54.7%

ふつうを含めると、**85%**

共通して多かったのは

変わらずに、いつまでも
住み良いまちで
ありつづけてほしい

【市民アンケート調査結果】

問：これからも江別市に
住み続けたいですか？

住み続けたい(ずっと+できるなら)

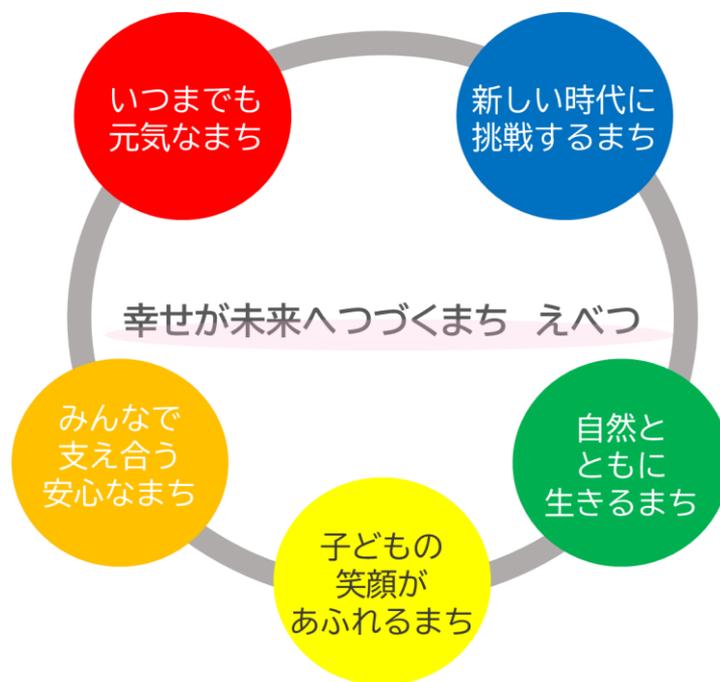
約8割

貴重なご意見を受け止め、
まちづくりの基本理念を作りました。

- ① いつまでも元気なまち
- ② みんなで支え合う安心なまち
- ③ 子どもの笑顔があふれるまち
- ④ 自然とともに生きるまち
- ⑤ 新しい時代に挑戦するまち

将来都市像

幸せが未来へつづくまち えべつ



まちづくり政策

～ 将来都市像の実現の具体的手立て～

① 自然・環境

② 産業

③ 福祉・保健・医療

④ 安全・安心

⑤ 都市生活

⑥ 子育て・教育

⑦ 生涯学習・文化
・スポーツ

⑧ 協働・共生

⑨ 計画推進

えべつ未来戦略（前期5年）

- 戦略1 子どもが主役のまちをつくる
- 戦略2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける
- 戦略3 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる
- 戦略4 地域から地球温暖化防止に挑む
- 戦略5 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく

行政審議会で審議いただきました





第7次総合計画

● えべつまちづくり未来構想 (10年間)

めざすまちの姿

【まちづくりの基本理念】

- ① いつまでも元気なまち
- ② みんなで支え合う安心なまち
- ③ 子どもの笑顔があふれるまち
- ④ 自然とともに生きるまち
- ⑤ 新しい時代に挑戦するまち

【将来都市像】

幸せが未来へつづくまち えべつ

まちづくり政策

- | | |
|------------|----------------|
| 1 自然・環境 | 6 子育て・教育 |
| 2 産業 | 7 生涯学習・文化・スポーツ |
| 3 福祉・保健・医療 | 8 協働・共生 |
| 4 安全・安心 | 9 計画推進 |
| 5 都市生活 | |

まちづくりの方向性を示す構想

重点的・集中的に取り組む戦略

戦略の実践により、
将来都市像の実現に
つなげる

戦略実現の手立てを
「まちづくり政策」
から選択

● えべつ未来戦略 (5年間)

推進機能

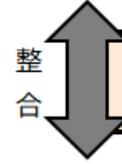
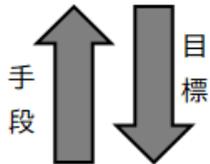
情報発信、ICT化

戦略

- 戦略1 子どもが主役のまちをつくる
- 戦略2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける
- 戦略3 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる
- 戦略4 地域から地球温暖化防止に挑む
- 戦略5 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく

基盤

協働



個別計画

施策展開方針

今後10年間のまちづくりは

今後も予想される不安定な社会経済状況でも、みんなで力を合わせて、これまでの意識や行動を、ときにつつましく、ときに力強く変えていくことで、「住み良いまち江別」を守っていくことができると考えます。

幸せが未来へつづくまちを目指して

この「住み良いまち」を守り、このまちに暮らす、みんなの幸せがいつまでも続くように、市民の皆さんと行政が、手を取り合い、心をつなぎ、楽しく歩みながら、「えべつ未来づくりビジョン」のもと、まちづくりを進めていきたいと考えています。

えべつ未来づくりビジョン<第7次江別市総合計画>

【えべつまちづくり未来構想】

(素案)

えべつ未来づくりビジョン
<第7次江別市総合計画>

【えべつまちづくり未来構想】

令和5(2023)年7月
江別市

【まちづくり政策】

(素案)

えべつ未来づくりビジョン
<第7次江別市総合計画>

【まちづくり政策】

令和5(2023)年7月
江別市

【えべつ未来戦略】

(素案)

えべつ未来づくりビジョン
<第7次江別市総合計画>

【えべつ未来戦略】

令和6(2024)年度~令和10(2028)年度

令和5(2023)年7月
江別市

意見公募中です。8月31日(木)まで